

【留学中の危機管理について】

海外留学先におきましても、テロ、事故、自然災害、犯罪、病気がいつ起きるか分かりません。特に国際状況の緊張が高まるなか、テロは、欧州でも米国でも日常的になりつつありますし、日本国内でも十分起きうる状況と言わざるを得ません。留学前から外務省の海外安全情報における注意喚起等、複数の信頼できるソースから情報収集してください。海外渡航前には万一来に備え、家族や友人、職場、学会事務局等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。

- ・外務省ホームページ

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/>

また、下記の外務省 在留届ホームページや外務省 たびレジホームページの利用をお勧めします。

○3 か月以上滞在する方は、緊急事態に備え必ず在留届を提出してください。

- ・外務省 在留届ホームページ

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu/index.html>

○3 か月未満であっても、海外滞在中も安全に関する情報を随時受けとれるよう、「たびレジ」に登録してください。

- ・外務省 たびレジホームページ

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/#>

※たびレジは、海外旅行や海外出張される方が、旅行日程・滞在先・連絡先などを登録すると、滞在先の最新の渡航情報や緊急事態発生時の連絡メール、また、いざという時の緊急連絡などが受け取れるシステムです。

2015年12月15日

特定非営利活動法人 日本小児循環器学会 学術委員会・国際交流委員会